



【 第二仁生園 開設 10 周年を迎えることができました 】

愛寿会 たより

11 月号
第 220 号
平成 29 年
11 月 10 日発行

第二仁生園 開設十周年に寄せて

社会福祉法人 愛寿会 理事長 小宮山 光彦

平成十九年七月「第二仁生園」が開設、以来十年の年月が経ち、ここに開設十周年を迎えるに当たり、ここまで支えて頂いた関係する皆様にご心より感謝し、お礼申し上げます。

第二仁生園建設にあたっては、平成十四年に長坂町の時代に末木勇様から寄贈（平成三年）された土地の利用をどうするか、から始まり平成十六年の北杜市合併を経て、平成十九年の施設建設まで一貫して関わって下さいました当時の長坂町長であり現在当法人の小澤澄夫会長また故板山賢治前理事長（当時全国身体障害者福祉協議会会長）の並々ならないご尽力があつたことと頭が下がる思いであります。

おりしも第二仁生園建設計画が始まったころの障害者福祉制度は、大きな変革期でありました。平成十五年の「支援費制度」の導入により、従来の「措置制度」から大きく転換され利用者がサービスを選ぶことができるようになりましたが、障害種別（身体、知的、精神）間の格差、サービスの水準の地域間格差など、新たな問題が生じたことにより、平成十七年に「障害者自立支援法」が公布され、これまで障害種別ごとに異なっていたサービス体系を一体化するとともに、障害の状態を示す全国共通の尺度として「障害程度区分」（現在は「障害支援区分」）が導入され、サービスの明確化・透明化が図られました。同時に利用者の一部費用の負担「応益負担」を求めたことから批判も多く、平成二十五年に「障

害者総合支援法」に改められるなど、この十年で大きく変わってきました。

昔はサービスを利用できない時間は家族と一緒に過ごし、ケアをすることが当たり前になっていました。しかし、このような法律の改定により、現在では地域生活を支援するサービスも増えるなど、障害者に対する支援制度は充実してきているところでもあります。

一方、「第二仁生園」も十年経過すると設備面で消耗劣化が進み、修繕が必要になってきており、これから大きな修繕工事、改修工事に順次取り組まなければならないところであり、本年は、外壁の塗り替え工事を行ったところであります。

なお、利用者の生活を支える職員（生活支援員）の確保は昨今の人材不足、特に福祉施設の人材不足が顕著であり、現在もまたこれからも抱えているであろう問題の一つとなっているところです。

職員の皆様には十周年を契機に更に利用者・ご家族からも喜ばれる施設、また自らが働き易く、やりがいのある職場となるよう頑張っていたきたいと思います。

十年ひと昔と申しますが、これから更なる十年の始まりでもあります。職員一人ひとりが、十年の経験を踏まえこれまで以上に障害を抱えた皆様、地域に根差し、地域の中で自立した生活を営むことができる施設として目指していきたいと思っております。

第二仁生園 10年のあゆみ

2007年（平成 19年）

7月に第二仁生園開所

2008年（平成 20年）

山梨県障害者自立支援対策臨時特例交付金で乗用車整備
第二仁生園家族会発足

2009年（平成 21年）

愛寿会後援会より大型テレビ寄贈
山梨県共同募金助成により昇降式平行棒整備
日本財団福祉車両購入助成金で車椅子対応車購入

2010年（平成 22年）

山梨県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業費補助金により
スプリンクラー整備事業完了
(財)日本船舶振興協会により車椅子対応車整備
愛寿会後援会より和太鼓寄贈
山梨県共同募金助成によりカラオケセット整備

2011年（平成 23年）

(財)JKA 補助金と緑の風理事長武田和久様の篤志により作業棟整備
山梨県共同募金助成により洗濯乾燥機整備

2012年（平成 24年）

開設 5 周年記念式典、愛寿会後援会より入浴用車椅子寄贈
山梨県障害者自立支援対策臨時特例基金事業費補助金により
リフト付車両整備

2013年（平成 25年）

厨房室空調機の設置整備、利用者 8 居室にエアコンを設置整備

2014年（平成 26年）

雨水排水調整池の改修整備
愛寿会後援会補助金で介助用走行リフトの整備

2015年（平成 27年）

山梨県共同募金助成により介助用走行リフトの整備
日本財団助成金で車椅子対応車の整備

2017年（平成 29年）

防犯カメラの増設と既存機入れ替え整備
建屋外壁の塗り替えと屋上の防水処理修繕整備



より第二仁生園建設にあたって、用地が長坂町の時代に末木勇様から寄贈された土地であり、その有効利用の課題、また、北杜市合併を迎え

十月二十八日（土）、第二仁生園多目的ホールにて開設十周年記念式典を行いました。
渡辺英子北杜市長並びに中嶋新北杜市議会議員ほか、多くの皆様方のご臨席を賜りありがとうございました。



武田和久理事による乾杯



日頃からボランティアで来園されている鳥越ご夫妻による演奏で和やかな昼食会となりました。



久保田文雄家族会会長からの昼食会締めのご挨拶

たなかで、平成十九年に施設が完成するまでの経緯について、関わってくださった多くの皆様方の建設に対する熱意などをお話ししていただきました。

した。十年の節目に貴重なお話を伺うことができました。

第二仁生園 開設十周年 記念式典

お月見団子づくり

十月四日は十五夜（中秋の名月）でした。中秋の名月とは、「旧暦八月十五日」＝「十五夜」の月のことで、日には毎年異なり九月上旬から十月上旬の間となります。夏の作物の収穫を終える時期で、お供え物と一緒に稲穂に見立てた「すすき」を供え、神様への収穫感謝を表しています。

仁生園でも月に見たてた丸いお団子づくりをしました。「今夜は月がきれいに見えるかねえ」とお話ししながら、上手に丸めていました。作ったお団子はすすきと一緒に飾ったり、作りたてをさっそく召し上がられました。



甘い香りに誘われお茶の時間

皆様お待ちかね！十月も模擬喫茶がありました。模擬喫茶は毎月開催しており、飲み物と作りたてのお菓子を選んでいただき憩いのひと時を過ごしていただくとうと企画しています。毎回、目の前で焼く今川焼が一番人気です。今回のメニューは、今川焼以外に、



【手作りの甘味】
スイーツ以外に、
が添えられた羊羹・栗のパバロア。秋を感じられるメニューでした。この日は天気がよく、日なたはばかばか。気持ち良かったです。

仁生園 デイサービスセンター



十月五日（木）、北杜市にお住まいの油井様をお迎えし、車いすダンスを教えていただきました。

車いすダンスに挑戦！

利用者様と職員がペアになり、「ゆりかごの歌」に合わせてダンスします。最初は見よう見まねで、次第に慣れてきた様子で、皆様の笑い声がとても響いていました。



どの利用者様も楽しんでいました。また機会があったらいつでも来て下さい。

中学生と交流

十月三十一日（火）に甲陵中学校の一年生が福祉体験実習に来ました。レクリエーションの時間には、学生が考えてきてくれた風船を使ったゲームをして盛り上がりました。みんなが楽しめるように工夫されており、

初日は外気温が寒かったので車中からの眺めのみでちよつと残念。次の班からは真つ青な秋空の下、公園内でソフトクリームやコーヒーを飲みながら紅葉狩りができました。羊が放し飼いになっていて、柵の向こうに可愛い姿が見えました。

一週間かけて三班に分かれ出掛けましたが回を増すごとに、徐々に赤や黄色に色づく山々の光景に深まる秋を感じました。

最後に皆様で記念写真。今年もこの日の渋谷は仮装した大勢の人で大混乱のニュースをテレビで見ましたが、第二仁生園も楽しい賑やかなハロウィンでした。

十月二十七日から三班に分かれて、北杜市大泉町の「まきば公園」へ行ってきました。



キーをゲットしました。最後に皆様で記念写真。今年もこの日の渋谷は仮装した大勢の人で大混乱のニュースをテレビで見ましたが、第二仁生園も楽しい賑やかなハロウィンでした。



紅葉ドライブ

第二仁生園

ハロウィン

グループホーム やすらぎ

秋の電車旅へ



この時期恒例の電車旅に出かけました。JR 小海線の甲斐小泉駅を出発し、目的地の長野県の小海町まで、片道約一時間の旅です。今回は二組のご家族様にもご協力いただきました。

当日の天気は「秋麗」という言葉がよく似合う快晴。小海町へ近づくにつれ、周囲の山々が黄や赤に色づいており、気持ちよい陽射しの中、車窓からの紅葉の景色を楽しめました。



帰路の電車では居合わせた観光客の方々と「高原列車は行く」などを歌い、思いがけず即席の歌声列車になりました。今回も「やすらぎ」らしく賑やかに、秋を存分に楽しんだ一日となりました。

不在者投票



第四十八回衆議院議員総選挙
ならびに最高裁判所裁判官国民
審査の不在者投票を十月十九日
(木)に仁生園会議室にて行いま
した。
外部立会人のもと、投票用紙に
記入して投票箱へ投票し、滞りな
く終了いたしました。

感謝

平成二十九年十月一日
平成二十九年十月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への
ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。
今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける
施設運営を目指し役職員一体となつて誠心誠意
努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正
を賜りますようお願い申し上げます。
略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

後援会へのご協力

北杜市 伊藤 恵美 様
北杜市 原 哲也 様

金員・物品のご寄附

北杜市 小澤 茂忠 様

ボランティア活動

- レクボランティアほがらかグループ
代表 吉田 道子 様
- レクボランティアゆずつこの会
代表 佐野 恭子 様
- 北杜市 保坂 多枝子 様
- 北杜市 山口 潤子 様
- 北杜市 市原 彌恵子 様
- 金田 一春 彦 記念 図書館 様
- 北杜市 楽謡甲斐(がくようかい) 様
- 長坂町オオムラサキ少年少女合唱団 様
- 長坂町成岡女声アンサンブル 様
- 北杜市 鳥越 義一 様
- 北杜市 英子 様

お米をたくさんいただきました

北杜市にお住まいの小
澤様のご厚意で、八袋(二
百四十キログラム)ものお
米をいただきました。

丹精込めて育てて収穫
したお米をこんなにもた
くさんいただき、利用者様
も大変驚かれました。
心より感謝申し上げます。



愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等の
ご希望がありましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32)3340
第二仁生園 電話 0551(32)8270

来園の皆さま
手指の消毒などのご協力を!

お手数をおかけしますが、施設利用者様の健康を守るために左記の項目をお守り
くださいますようお願いいたします。

- 一 ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間をお願いいたします。
- 二 出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。
- 三 ご面会の際には、マスクを持参と着用をお願いいたします。
- 四 玄関に入りますと正面に消毒液が設置されておりますので、手指を丁寧に消毒してください。
- 五 ご面会などに訪れたことを必ず事務室にお話してください。
その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。

感染症が心配される季節となりました。
感染または疑いがある方や感染症流行期には面会を制限させていただく場合がございます。

仁生園では感染症予防のため、今後喫茶「いこい」のみでのご面会をお願いする場合がございます。ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。